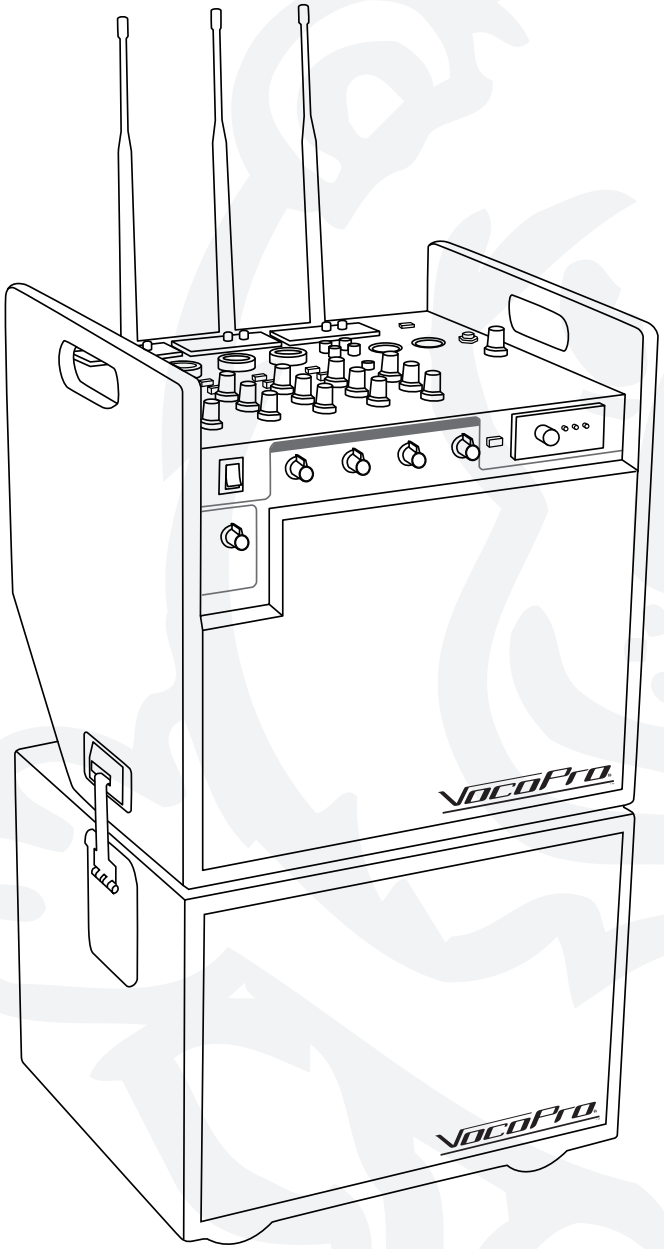
VocoPro®

PROFESSIONAL VOCAL SYSTEMS™



MOBILEMAN

Battery Powered P.A. System

OWNER'S MANUAL

取扱説明書（簡易版）

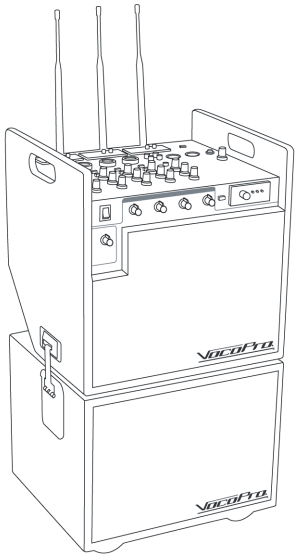
MOBILEMAN

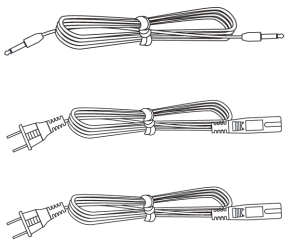
このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前には必ず本取扱説明書をお読みください。

セット内容

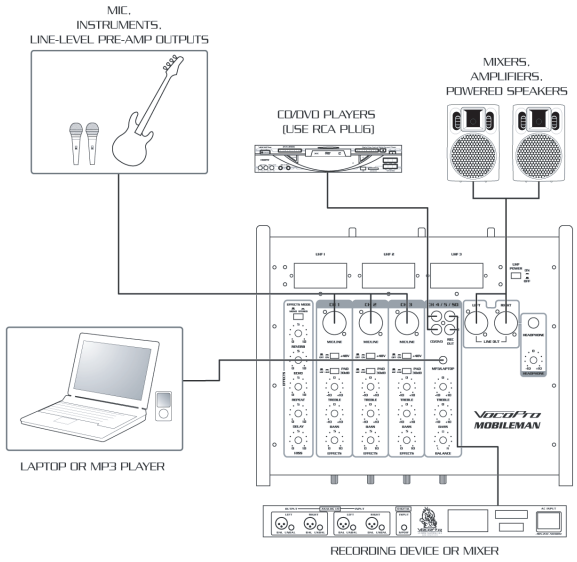
ご使用前に以下のアクセサリがセットされているかご確認ください。

・MOBILEMANメインユニットx1
・MOBILEMANサブウーハーx1
・6.35mmサブウーハー用ケーブルx1
・電源コードx2



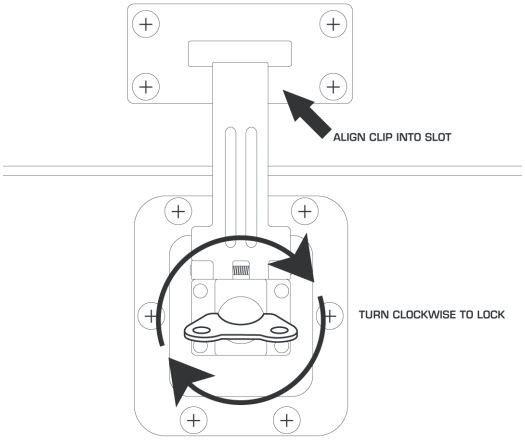


接続方法簡略図



詳細は別のページで説明しますが、本製品の簡略的な接続図です。
問題発生時は、接続箇所が間違えていないかこの図で参照ください。

メインユニットとサブウーハーの固定



メインユニットとサブウーハーの固定

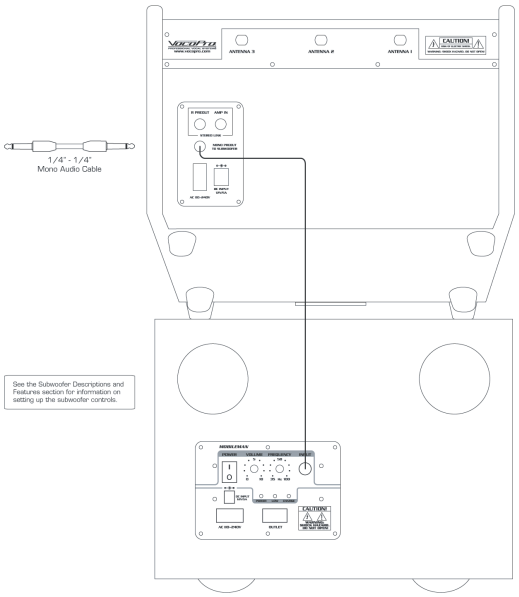
メインユニットをサブウーハーの上に配置ください。左図のようなロックシステムがございます。クリップをスロットに引っ掛けて、ロックレバーを時計回しに回せば固定完了です。別サイドも同様にお願いします。

メインユニットとサブウーハーの取り外し

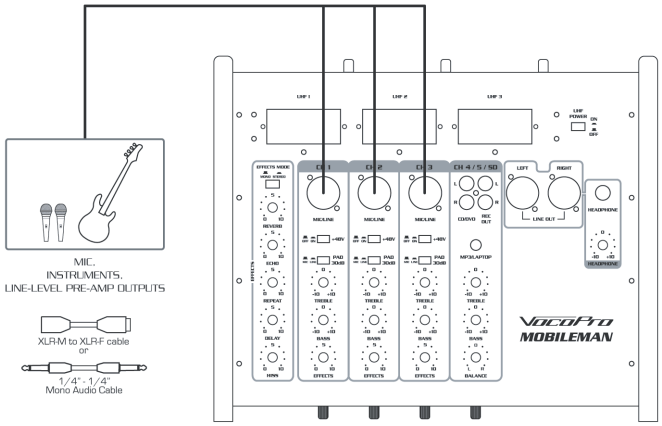
ロックレバーを反時計回しに回せば取り外しが可能です。別サイドも同様にお願いします。

メインユニットとサブウーハーの接続

付属の6.35モノ-6.35モノケーブルを用いて接続します。
片側をメインユニットのリアパネルのMONO OUTPUT TO SUBWOOFERに、片側をサブウーハーのリアパネルにありますINPUTに接続ください。



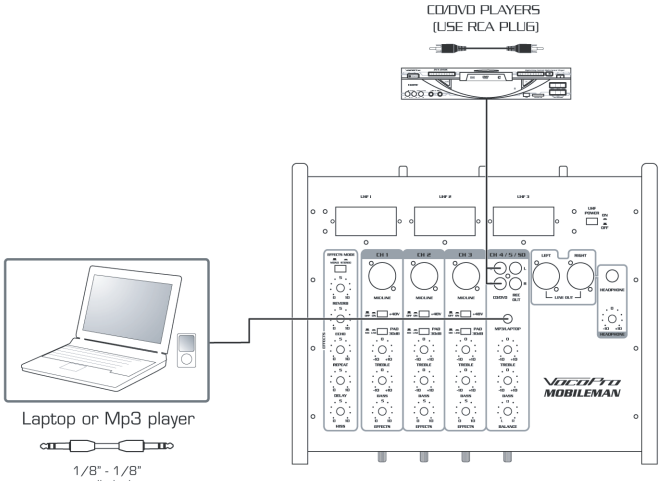
接続方法



CH1-3 Mic/Lineデバイスとの接続

MIC/LINE入力とは、マイク、楽器、ラインレベルプレアンプ出力と接続可能です。XLR/6.35mmのコンボジャック入力のため、入力コネクタはXLRと6.35mm対応です。接続しましたら、それぞれ独立的にカスタマイズ可能で、DSP,EQとメインシステムコントロールで調整可能です。

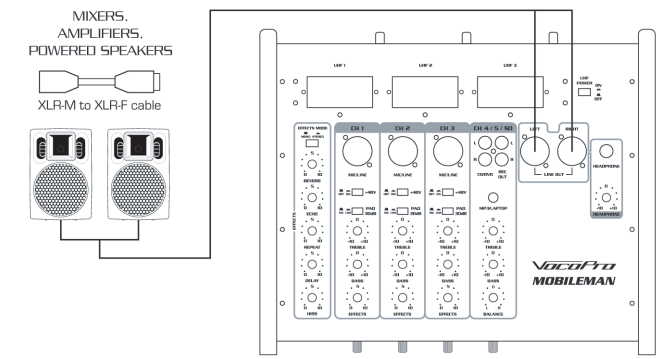
※変換アダプタを用いてプラグを合わせず、必ず専用のケーブルセットを用いてください。
※もしマイクがファントムパワー要求の必要な製品でしたら、+48Vのボタンをに設定ください。
※もしラインレベルプレアンプと接続する場合は、30dB PADボタンをLINEに設定ください。



ステレオオーディオ音源との接続

ここではステレオオーディオデバイスの入出力について説明します。MP3やノートPCとの接続は、3.5mmオーディオジャックで左図のように行います。CD/CDVとの接続は、RCAジャックのラインレベル出力と左図のように接続します。接続後は独立的にカスタマイズ可能です。

※CH 4-5は同時に接続も可能です。RCA入力と3.5mm入力は同時に可能です。

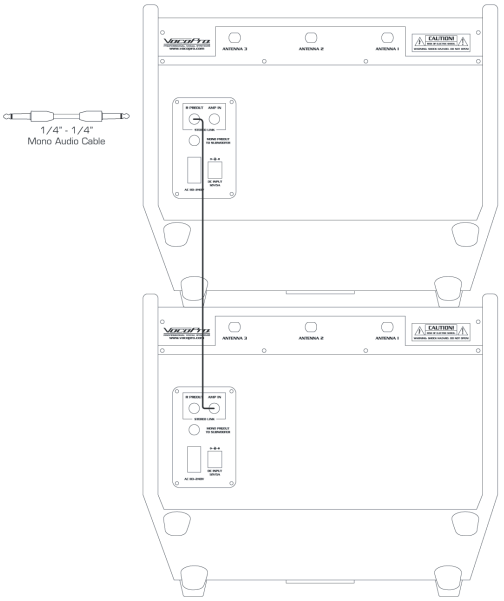


XLRライン出力との接続

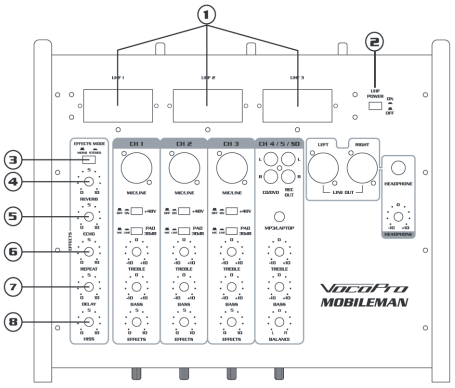
本製品の出力信号を左図のようにミキサー、アンプ、その他XLRライン入力のある機器との接続が可能です。

2つ目のMOBILEMANとの接続

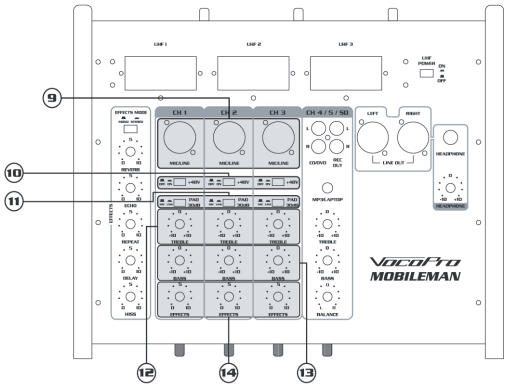
左図のようにLINE出力と2つ目のMOBILEMANを接続することで2台目を出力器として使用することが可能です。このように接続した時、片側がマスターとなり供給先は従属器となります。マスターユニットはコントローラー兼レフトチャンネルのアンプとなります。そして従属器はライトチャンネルとなります。接続は6.35mm-6.35mmオーディオケーブルを用いて、左図のように接続ください。R PREOUTと記述のある側がマスターユニットとなります。



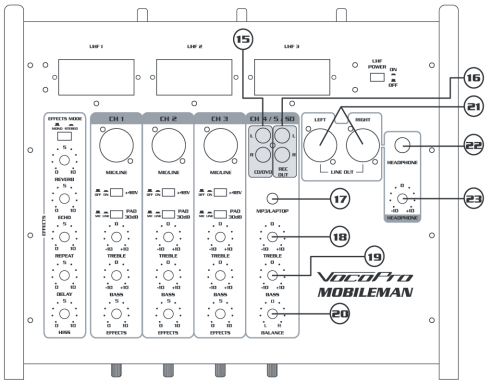
TOPパネル各部説明



1.UHFモジュールポート：本製品には付属していません
2.UHF電源スイッチ
3.エフェクトモノ/ステレオボタン：
エコー効果を切り替えるボタン。1台MOBILEMAN使用の場合はMONO
2台MOBILEMAN接続使用の場合は、STEREOを。
4.REVERBノブ：リバーブ効果の調整に
5.エコーノブ：エコー効果の調整に
6.REPEATノブ：リピート効果の調整に
7.DELAYノブ：エコーの繰返し数の調整に
8.HISSノブ：エフェクト使用時のシュートいう音の調整に

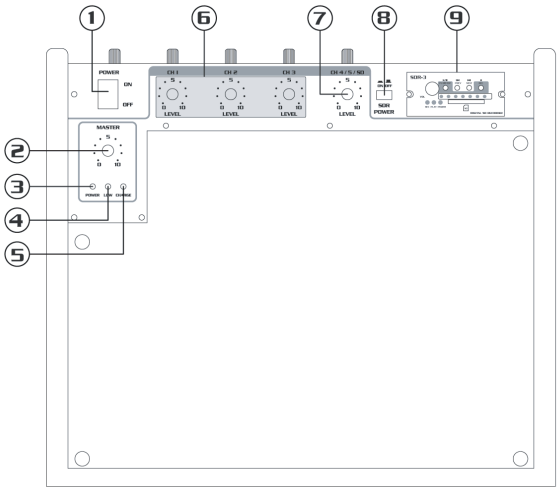


チャンネル1-3ストリップ
9.XLR-6.35mmジャック：このコンボジャックではマイク、楽器、
ミキサーのラインアウトと接続可能です。
※接続デバイスに応じて以下の+48Vと30dB PADを選択ください。
10.+48Vボタン：このボタンで+48Vでマイクと接続します。
ONにするのはコンデンサマイクをXLRで接続した場合のみです。
11.30dB PADボタン：このボタンを押すことで入力オーディオ信号から
30dBカットできます。もし入力信号が強すぎると感じた場合はONにその
他はOFFに設定ください。
12.TREBLEノブ：高周波数帯（高音）の調整に
13.BASSノブ：低周波数帯（低音）の調整に
14.エフェクトノブ：それぞれのチャンネルにかかっているエフェクト
の調整に



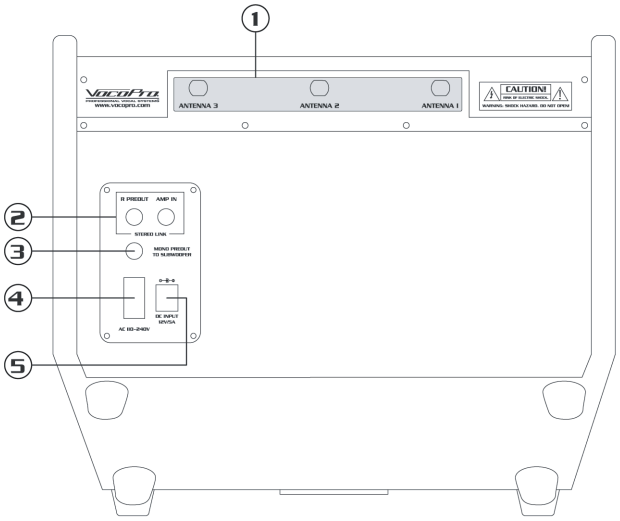
チャンネル4/5/SDストリップ
15.CD/DVDジャック：CD/DVD/MP3などステレオオーディオデバイスを
RCAジャックで接続
16.REC出力ジャック：RCAで出力し録音デバイスやミキサーと
17.MP3/LAPTOPジャック：3.5mmジャックでMP3のような入力音源と接続
18.TREBLEノブ：4/5/SDチャンネルの高音調節に
19.BASSノブ：4/5/SDチャンネルの低音調節に
20.バランスノブ：4/5/SDチャンネルのバランス調節に
21.LINE出力：左右XLRジャックでプレアンプ信号をミキサーやアンプなど
外部機器へ
22.ヘッドホンジャック：3.5mmジャックでヘッドホンと
※メインアンプ出力とヘッドホンは絶対に接続しないでください。
23.ヘッドホンボリューム：ヘッドホンの音量調節に

フロントパネル各部説明



①電源スイッチ：本体のON/OFFに
②マスターボリューム：すべてのチャンネルの音量調節が可能です
③電源LED：緑点灯で起動中、OFFで停止中
④バッテリー低電圧LED：内蔵電池の状況を示します。赤点灯で
電圧低下ですので再充電ください。
⑤充電LED表示：充電ステータスの表示
緑点灯：充電中
赤点灯：フル充電完了
OFF：充電中ではありません
⑥CH 1-3ボリューム：CH 1-3の音量調節に
⑦CH 4/5/SDボリューム：CH4/5/SDの音量調節に
⑧SDR電源ボタン：SDR-3の電源ON/OFFに
⑨SDR-3

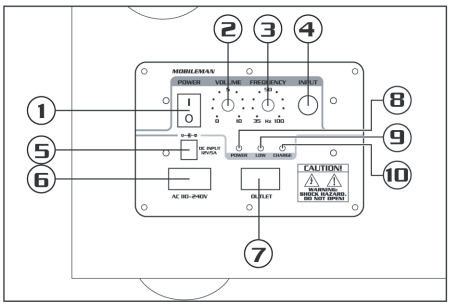
リアパネル各部説明



①CH 1/2/3アンテナ入力：UHFモジュール使用時に
②STEREOリンク：もう一台のMOBILEMAN使用時に
③サブウーハー：メインユニットとサブウーハーの接続に
④AC電源入力：付属のACコードのコネクタをこちらに差し込みます。
100-240VACコンパチです。
⑤DC電源入力：DCアダプターと接続時はこちらのコネクタと接続
ください。アダプターの定格は、12VDC/5Aです。

※ACとDC同時に電源供給は絶対にしないでください。

リアサブウーハーパネル各部説明



①電源スイッチ：電源ON/OFFに
②ボリューム：サブウーハーの音量調節に
③周波数ノブ：サブウーハーの周波数カットの設定に。
カットレンジは35Hz~100Hzで、設定した周波数以下をカットします
④6.35mm入力ジャック：6.35モノケーブルのみ対応です
⑤12VDC入力：サブウーハーの電源と充電に
※ACとDC同時に電源供給は絶対にしないでください。
⑥AC電源入力：電源コードをここに接続してAC電源供給を
MOBILEMANは100-240VACコンパチです。
⑦アウトレット：セカンダリのデバイスへのパワー供給に
※Max.出力は200Wです。それを超える機器とは接続しないでください。
また、内蔵電池で駆動しているときも使用しないでください。
⑧電源LED：緑点灯で起動中、OFFで停止中
⑨Lバッテリー低電圧LED：内蔵電池の状況を示します。赤点灯で
電圧低下ですので再充電ください
⑩充電状況LED表示：充電ステータスの表示
緑点灯：充電中
赤点灯：フル充電完了
OFF：充電中ではありません

取扱の注意

・本取扱説明書に記載ない使用法では用いないでください。その場合保証対象外となります。
・本製品に熱を加えたり、天地を変えて設置したりしないでください。冷暗所でご使用ください。
・ごみの多い場所に設置しないでください。製品内にゴミが混入すると故障の原因となります。
・本製品を振動の多い場所に設置したり、振動を加えないでください。故障の原因となります。
・本製品は防水仕様ではありません。水濡れや湿度にご注意ください。また風呂場など湿度の高い場所にも設置しないでください、結露による故障の原因となります。お手入れも薬品や水は用いないでください。お客様の不注意による破損の場合は保証対象外です。必ず室内でお使いください。
・本製品に衝撃や強い振動を与えないでください。お客様の不注意による破損の場合は保証対象外です。
・本製品を改造したり、分解したりしないでください。保証対象外となります。
・お使いにならない期間が長くなる場合は、電源コードを取り外し、可能であれば箱にセットして冷暗所で保管ください。
・ケーブルや電池などの付属品は消耗品のため、初期不良以外は保証対象外となります。
・日本国内以外でご使用になる場合は、必ずその土地の電力事情、法律に従って電源をご用意ください。
・他の機器との接続に起因する本製品の損傷、またその他の接続機器の損傷につきましては免責とさせていただきます。接続前は十分にご注意ください。
・本製品の立ち上げには、必ず音量を最小に動作開始し、徐々に音量を上げていくようご注意ください。
・本製品を用いて発生した音に関しまして、騒音などの責任は弊社は免責とさせていただきます。回りに迷惑をかけないように慎重にご使用ください。

発売元：電子通商株式会社
東京都杉並区浜田山4-12-1
TEL:03-5377-3838